

【学校教育目標】～自信と誇りを持って行動できる生徒の育成～

進んで学ぶ生徒 思いやりのある生徒 心身ともにたくましい生徒



# 申玉中だより No.15

令和5年3月24日 文責：校長 山崎 則枝

な な  
為せば成る、為さねば成らぬ。

わざ はかな  
成る業を成らぬと捨つる人の儂き

これは、戦国武将・武田信玄の言葉です。

後に、米沢藩主だった上杉鷹山ようざんが、家臣に家訓として読み与えたと言われている有名な言葉『為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり』のもととなったのが、信玄のこの言葉だと言われています。

『やる前から「ああ、それは無理ですね」「それはちょっと難しいです」と言う人がいるが、そういう人間はつまらない。やれば出来ることならやりなさい!』と信玄は言っているのです。

『出来るとか出来ないとかいうことではなく、やる以外にない!』、そう言われれば、覚悟を決めて挑むしかなくなります。そうすると、『苦しかったけど、出来ました』となり、次のステップへ進むことができます。出来るか出来ないかではなくて『やるんだ!』という強い気持ちでやってみましょう。出来るかも知れないけど、出来ないかもしれない、という弱い気持ちでは、なかなか本気で出来ないし、だいたいが出来ない方に流されてしまいます。

2年生の最後の数学の授業で、大畑先生が黒板に【あえて時間で言うなら、1日5時間は勉強してほしい】と書いていました。3学期に英語の授業をしてくれた教頭先生からは、1・2年生の皆さんに【もっと本気で勉強してもいいのでは。力はあるのに出し惜しみをしている人が多いようです】というアドバイスをいただきました。「1日5時間なんて絶対ムリ～」とか、「いざとなれば本気でやるし・・・」なんて言っているうちに時間だけが、どんどん経って行ってしまいます。

修了式を迎え、間もなく進級するみなさん、

出来ないと言って簡単にうち捨てては、何の成長も

ないのだということを、この言葉から思い出して、

【無理です】禁止令を自分に出しましょう。



# 輝く☆玉中生!

【児童生徒表彰】  
3年

【体育優良表彰】  
3年

【北関東中学生陸上競技  
交流競技会出場】  
砲丸投げ 2年:



3月27日(月)～4月7日(木)  
4月 春休み

7	金	9:00～準備登校	入学式
8	土		
9	日		
10	月	始業式・入学式	
11	火	短縮3時間・教科書配布 身体測定・自転車点検	
12	水	短縮4時間・給食開始 個人写真撮影	
13	木	短縮4時間・避難訓練 新入生歓迎会	
14	金	短縮5時間・交通安全教室 委員会活動日	
15	土		
16	日		
17	月	内科検診 部活動なし	
18	火	3年:全国学力学習状況調査	
19	水		
20	木	全校集会	
21	金	耳鼻科検診	
22	土	土曜授業・授業参観 学級懇談・PTA総会	PTA総会
23	日		
24	月	前期人権学習 部活動なし	
25	火		
26	水		お誕生会
27	木		
28	金		
29	土	昭和の日	
30	日	開校記念日	

## 保護者・地域の皆様

### 1年間お世話になりました

3月15日に行われた卒業式では、30名の卒業生が晴れやかな笑顔で玉川中学校を巣立っていきました。

今年度は、三年ぶりに合唱も行いましたが、卒業生は当日の朝、合唱のための朝練習をして式に臨みました。三十年の教員人生の中で、こんなことは初めてでした。合唱ができることへの感謝の気持ちと玉中最後の学校行事を立派な姿で締めくくりたいという強い思いがあったのだと思います。

渡邊町長様をはじめ来賓として参列された皆様からは、「大変素晴らしい卒業式でした」と、お褒めのお言葉をいただきました。

在校生は、卒業生から“伝統のバトン”を引き継ぎ、さらなる玉中の成長を目指し頑張っていこうという意気込みが感じられる立派な態度でした。

今年度、滞りなく教育活動を進めることができましたのも、保護者ならびに地域の皆様のご支援ご協力のおかげと、心から感謝申し上げます。

来年度も引き続き、玉川中学校の学校運営に対し、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。